

151回 稲門フィラテリー切手教室 レジュメ

2019年6月1日

日本記念切手に見る元号(年号)表記の変遷

野口 喜義



1979年
元号法定



講演テーマ 『日本記念切手に見る元号(年号)表記の変遷』

まえがき 日本の切手、特に戦前の日本切手を『元号』という視点から見ると、始めは(発行目的の表示はあるが)『元号』の表記は無かった。
 それが、ある時から、切手面に元号(年号)が表記されるようになった。
 それは、一定期間表記されたかと思うと、表記されなくなったりもした。
 また、時の経過につれて、元号(年号)表記の形式・様式が変化した。

目的 ここでは、日本記念切手における、元号(年号)表記の変遷を、切手や記念小型シート等を通して理解していただく。

内容・手順

始めに、『元号』に関する予備的情報提供を行う。

・元号とは	天皇の在位期間
・元号の歴史と制度	日本ではいつから 孝徳天皇の大化元年(645)から
・法的根拠	戦前は、旧皇室典範(明治22年)、登極令(明治42年) 戦後、GHQにより消滅。後、元号法制定。
・改元の理由	主に4つのタイプ(代始、祥瑞、災異、革年) ①代始33%②災異24%③革年13%④祥瑞7%⑤不明23%
・改元の分類	新元号の出発点をいつにするか(立年、即日、翌日、踰年) ①立年-明治 ②即日-大正・昭和 ③翌日-平成・令和 ④踰年
・各時代の改元時の特徴	明治 大正 昭和 平成

本論 『日本記念切手に見る元号(年号)表記の変遷』

序1

- △日本初の記念切手が発行される前の段階
- 1867.1.30 孝明天皇(121代)崩御(満35才) 孝明・統仁 1831.7.22-1867.1.30
 - 1867.2.13 睦仁(むつひと)親王踐祚(満14才) 明治・睦仁 1852.11.3-1912.7.30
 - 1867.7.29 一條勝子(まさこ)明治天皇の女御に治定 側室制度・庶子制度温存
 - 1867.11.9 大政奉還 慶喜は朝廷に統治権を返上 孝明天皇の側室中山
 - 1868.1.3 王政復古の大号令 江戸幕府廃止、三職設置。 慶子が明治天皇の母親
 - 1868.1.25 改元(=慶応4年1月1日に遡って適用)=立年改元
 - 1868.6.11 一世一元の制を定める(岩倉具視の提言による) 睦仁 1852.11.3-1912.7.30
 - 1868.10.12 睦仁(むつひと)親王、天皇として即位の礼(122代)15才 元号が明治と改元
 - 1868.10.23 改元の詔書発布
 - 1869.2.7 一條勝子(まさこ)→一條美子(はるこ)と改名 美子 1849.4.17-1914.4.9
 - 1869.2.9 一條美子入内・女御の宣下・皇后として冊立 (公式には1850生)
 - 1871.12.28 即位の大礼(満19才)
 - 1889.2.11 大日本帝国憲法発布(1890.11.29施行)の式典 当時 天皇・皇太后・皇后の順
皇后は天皇と共に式典に出席
 - 1890.10.30 教育勅語発布『夫婦相和シ』
 - 1894.2.9 明治天皇25年目の結婚記念日
 - 1894.3.9 祝典の日 『明治銀婚記念切手』切手発行・皇室の重要な慶事には記念切手を発行する先例が確定 『大婚二十五年』の名称は明治天皇の希望

序2

- △切手に元号が表記されるまでの段階
- 1894.7.25 日清戦争勃発(～1895.4.17)
 - 1894.8.1 清国に対して宣戦の詔勅を発す
 - 1894.9.15 大本営を広島に移す
 - 1894.10.- 戦局の帰趨はほぼ決す
 - 1895.4.17 日清講和条約(下関条約)=日清戦争勝利・台湾を植民地として領有・遼東割譲
 - 1895.4.23 三国干渉…フランス・ドイツ帝国・ロシア帝国の三国による日本への勧告
 - 1895.5.4 日本は勧告を受諾し遼東半島を清国へ返還、(日露戦争の火種)
 - 1896.8.1 日清戦争勝利記念切手発売

有栖川宮熾仁(官軍) 1867 総裁 1868 戊申戦争時東征大総督 1894 参謀総長 1895.1.15 腸チフスで死亡(60才)	北白川宮能久(旧賊軍) 1894 日清戦争時近衛師団長(台湾) 1895.10.28 マラリアで死亡(49才)
---	---

※日清戦争により、政府と対決していた議会は、政府への協力姿勢を打ち出すように変化

- 序3 △嘉仁(よしひと)親王の結婚～元号表記までの段階 嘉仁 1879.8.31-1926.12.25
 明治天皇の場合は、結婚にしても即位にしても慣習に従って進められたが、その進行についての法的・制度的裏付けは何もなかった。
- 1889.2.11 「大日本帝国憲法」と「皇室典範」を交付し、大日本帝国が“万世一系ノ天皇ヲ統治”の前提で成り立っていることを宣言。
 ただし、儀式についての具体的な規程は整備されないままの状態
- 1889.11.3 立太子式 …明治天皇の横に皇后美子・柳原そして皇太子嘉仁(満10才)
- 1900.2.11 皇太子嘉仁親王(満20才)の婚約が発表 嘉仁 1879.8.31-1926.12.25
- 1900.4.25 「皇室婚家令」制定
- 1900.5.10 婚儀実施、大正婚儀記念切手(柳原と三日餅) 嘉仁親王 1879.8.31-1926.12.25
 皇太子嘉仁親王20才、節子(さだこ)15才 九条節子 1884.6.25-1951.5.17
 明治政府は皇室の近代化(=西洋化)を進めようとしていた。天皇皇后の洋装化
 明治天皇の後継者としての嘉仁親王の存在を認識させる役割
 ※明治政府方針=富国強兵・文明開化
- 1900.10.1 私製葉書 使用可
- 1901.4.29 裕仁降誕 裕仁 1901.4.29-1989.1.7
- 1904.2.8 日露戦争勃発(～1905.9.5)(目的一韓国を勢力圏内に完全に取り込むこと)
- 1902.1.30 日英同盟締結(仮想敵国ロシア) ※日露戦争後はドイツ
- 1904.9.5 絵葉書を発行
- 1905.7.1 日韓通信業務合同記念
- 1905.9.5 ポーツマス(日露講和)条約-朝鮮半島の優越権・樺太の南半分を割譲・関東州
- 1906.4.29 日露戦争凱旋観兵式記念(明治二十七八年戦役凱旋観兵式記念)
- 1912.6.- 日本最初の飛行郵便(アメリカ人の飛行士)
- 1912.7.30 明治天皇崩御、皇太子嘉仁親王(33才)踐祚、大正と改元
- 1912.7.31 郵便は、この日から大正元年
- 1914.4.9 昭憲皇太后崩御(旧名一條美子) 昭憲皇太后 1849.5.9-1914.4.9
- 1914.7.28 第一次世界大戦勃発(～1918.11.11) 大正期
- 1914.8.23 日本参戦…ドイツに宣戦布告 天皇や皇太子の肖像を絵葉書に
 皇室に対する国民の信愛の情を
 喚起しようとした
- 1915.2.- 日本人による最初の飛行郵便
- 1915.11.7 青島攻略 即位礼と大嘗祭 みちのみや
- 1915.11.10 大正大礼記念4種発売 嘉仁36才 諱裕仁、称号迪宮
- 1916.11.3 裕仁立太子記念発売(裕仁満15才数え16才)
- 1918.11.11 ドイツ降伏、第一次世界大戦終了 ※日本五大国の一つになる
- 1919.1.18 パリ講和会議(ヴェルサイユ条約) 英・米・仏・露・日 1等国の仲間入り
- 1919.4.- 関東庁成立(←関東都督府)
- 1919.6.28 講和条約調印

本論 『日本記念切手に見る元号(年号)表記の変遷』

サブテーマ 1.初めて、元号が表記された切手

- 1919.7.1 世界大戦平和紀年切手 「大正八年」
 日本切手の中で、初めて「元号」が表記されたのは、第1次世界大戦の終結を祝う「世界大戦平和紀年」切手である。「世界大戦平和紀年」切手には「大正八年」と「元号」と発行年が漢数字で表記されている。
 ※元号表記に到るまでの時代背景 日清戦争
 日露戦争
 第1次世界大戦

サブテーマ 2.元号表記の理由を考える

サブテーマ 3.敢えて、元号が表記されなかった理由を考える

では、「大正銀婚」(大正14年5月10日発行)は、大正天皇関連の行事であるにも拘わらず例えば『大正十四年』と大正の元号表記がなされなかったのか。

- 1919.10.3 飛行郵便試行記念
- 1920.9.25 第1回国勢調査記念 「大正九年十月一日」という年月日を入れた
- 1920.11.1 明治神宮鎮座記念 「大正九年十一月一日」年月日
- 1921.9.3 皇太子(裕仁)(訪欧)ご帰朝記念発売 ※裕仁20才
「香取」に座乗し、供奉艦「鹿島」を従えた。
切手に「殿下」の敬称を用いた初めての切手。
- 1921.11.25 皇太子裕仁親王、摂政に就任(満20才) 大正天皇42才療養中
- 1921~22 ワシントン会議(1921.11~1922.2) アジア太平洋問題と軍備制限
(史上初の軍縮会議) 米・英・日の主力艦比 5:5:3
山東半島の権益放棄・日英同盟破棄
「香取」「鹿島」廃棄
- 1923.4.16 皇太子(裕仁22才)台湾訪問記念 裕仁 1901.4.29-1989.1.7
- 1923.9.1 関東大震災-通信省の本庁舎も廃墟、倉庫の切手も焼失、印刷局の工場も焼失
- 1923.10.25 震災切手発行
- 1923.11 皇太子(裕仁)結婚式記念切手不発行 くにのみやながこ 裕仁1901.4.29-1989
- 1924.1.26 皇太子裕仁婚儀挙行(裕仁22才・良子20才) 久邇宮良子 1903.3.6-2000.6.16
- 1925.5.10 大正銀婚記念(嘉仁45才、40才)
- 1925.12.25 裕仁親王踐祚/元号は昭和へ ※裕仁124代天皇
時代は大正デモクラシーから昭和維新へ
- 1928.11.10 昭和大礼記念 天皇を神格化しその
威厳を強調する方向へ
- (即位式と大嘗祭) ※記念切手を発行する目的が「国家的、国民的に重要な出来事を記念し、合わせて、その周知・宣伝をはかる」
- 主たるテーマ 明治・大正期…皇族(天皇と皇太子) 畏敬から親愛へ
昭和期・戦前期…神道 畏敬へ
- 1929.10.2 神宮式年遷宮
- 1929.10.24 世界恐慌発生(暗黒の木曜日) ※浜口雄幸内閣(1929.7.2~1931.4.14)
- 1930.11.1 明治神宮鎮座十周年
- 1931.9.18 柳条湖事件(満州事変の発端)
- 1933.9.18 満州事変勃発 ※軍国化
- 1933.5.31 満州事変停戦協定(東北三省と熱河省の占領を黙認、満州国の存在を認める)
- 1933.12.23 明仁親王誕生 明仁 1933.12.23-
- 1934.3.1. 満州国皇帝溥儀即位
- 1934.4.20 通信記念日制定記念小型シート
- 1936.9.1 関東局始政30周年記念
- 1936.11.7 帝国議会議事堂竣工記念
- 1946.12.12 右書き 戦後最初の小型シート・右書き
- 1947.5.3 左書き
- 1947.5.15 アラビア数字
- 1947.10.14 アラビア数字
- 1948.10.1 西暦 西暦表記
- 1938.12.25 P9日光国立公園 小型シート A.皇紀
- 1939.4.20 P14大山瀬戸内海国立公園 小型シート B.
- 1949.4.10 P44吉野熊野国立公園 小型シート C.西暦
- 1959.4.10 昭和三十四年 皇太子(明仁)成婚記念
- 1959.4.20 昭和三十四年 皇太子(明仁)成婚記念小型シート
- 1979.7.14 昭和54年 検疫制度100年記念 昭和54年と元号入(1979も)
- 1989.1.7 昭和64年 翌日改元 1989.1.8 平成元年
- 2019.4.30 平成31年 翌日改元 2019.5.1 令和元年